

《令和５年度阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業》
阿南市在宅医療・介護サービス事業所連絡会（部会長会）【報告書】

開催日：令和５年５月１８日（金）

時 間：９：３０～１１：３０

場 所：阿南市役所 ２０２ 会議室

目 的：同業種間での共通認識・資質向上に繋ぐ顔と顔の見える関係づくりの構築。
在宅医療・介護に関わる業種ごとに設立した部会で全体会を開催し、意見交換
を通じた運営や資源の把握、課題の抽出等を行う。

参加者：１０名 ※各部会長

(1)挨拶

(2)本会について事務局からの説明

同業種間での共通認識・資質向上に繋ぐ顔と顔の見える関係づくりの構築。在宅医
療・介護に関わる業種ごとに設立した部会で全体会を開催し、意見交換を通じた運営
や資源の把握、課題の抽出等を行い連携強化に繋げる。

(3)自己紹介

(4)意見交換

◆部会運営について

- ・ サービス事業所連絡会は、種別で開催する。
- ・ 昨年度、８月に実施した全体会では高評価だった。
- ・ 各部会、年に２回実施予定。（コロナ禍になったことで開催は出来てなか
ったこともある）
- ・ 昨年度、居宅介護支援事業所部会はＢＣＰなどを実施。小規模多機能型居
宅介護部会は介護保険課より２名を交えて開催をした。
- ・ 各部で実施内容は部会で考えて開催し、必要に応じて地域共生推進課へ参
加要請をする。
- ・ 研修会やお茶代などはどうするのか？→原則は無しであるが、状況によっ
て在宅医療・介護連携支援センターに相談。
- ・ 最終目標は阿南市の部会で運営できるようにしていく。開催場所は施設・
事業所で開催するのも良い。
- ・ 活動については、在宅医療・介護連携支援センターのホームページに掲載
する。報告書の様式は定めず、柔軟な対応で在宅医療・介護連携支援セン
ターが確認後、地域共生推進課へ送付してホームページへ掲載。

- ・ 8月に各部会を予定している。8月16日（水）、8月28日（月）、8月29日（火）、8月31日（木）は、阿南市役所の会議室を確保しているので希望があれば連絡。
- ・ 部会の連絡体制については、部会長との連絡はメールでの調整をすることにするが、メールを各部会長の専用がないこともあるので、ラインの活用も視野に入れる。
- ・ 部会長会は年2回実施を予定しており、次回は11月20日以降を予定している。

◆新型コロナウイルス感染症について

- ・ 重点医療機関 阿南医療センター 馬原医院
確保病床は減少しており、外来受診については、主治医等からの連絡、事前電話連絡をして受診等の規則がある
- ・ 徳島県よりアンケート調査が各施設にあった。入院を確保しているか。体調不良時は主治医、施設では協力医に相談をしてから進めていく。
- ・ 徳島市在宅医療・介護連携支援センターと連携しており、情報として県北部でクラスターが発生している。また、感染者数は週報で確認をしている。面会、外出については施設によって制限がある。基本的には施設の考え方であるが、介護施設ではマスク着用や接触はしないこと等のルールがあるので要確認。（厚労省の情報確認）
- ・ デイサービスのクラスター、営業休止などダメージがある。
事業所によって取り決めが違っているので困惑するので、阿南市内の事業所で足並みを揃えたいが難しい。足並みは揃えることは困難だが、認識としては5類になったが蔓延防止等の警戒することが原則と考える。
- ・ 在宅医療・介護連携支援センターへの相談として、施設より県外から帰省した方に対して面会拒否を言われ、未だにあるのかとの相談があった。
→施設に確認すると5月は様子を見て6月から開始するとのこと。相談者へ施設によって考え方が違うことを説明すると、納得された。

(5)その他

- ・ 医療機関・介護サービス事業所マップ作成の協力について
現マップを各部会で確認をして、変更箇所については湯浅に報告する。
- ・ 阿南医療センター寺島先生よりの研修案内を配布。ACPの指導者になるための研修については、将来的に各施設の研修受講必須項目となる可能性がある。オンラインにて1日の研修の予定でまずは部会長より推薦を行う。

【部会長会風景】



報告者：センター長 湯浅